



青森県議会議員 所属会派：青和会

# 関良 議会だより



発行：関良(せきりょう) 事務所：〒038-0042 青森県青森市新城市平岡109-11  
電話番号：017-787-3306 公式サイト：http://sekiryō.jp/

## 平成29年度 青森県議会建設委員会視察報告

私は視察を通して学んだことを今後の政治活動に活かしていきます。若者が明日を語り、明るい未来の見える郷土を築くのが私の責務と思っています。

平成二十九年六月一日～六月二日  
◎調査地：・東青・下北地区

### ★新青森県総合運動公園陸上競技場について。 (担当課長より施設概況について説明)

施設については陸上主競技場、陸上補助競技場、投てき練習場の整備を進めており、主競技場は延床面積約2万8千㎡、観客席約2万席、構造は鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造)、メインスタンドの階数は地下1階・地上4階建となっている。

またサッカーに関してはJ3規格であり、補助競技場は主競技場の大会開催時における練習又は小さな競技会の開催を目的としている。投てき練習場はやり投げや砲丸投げ等の練習又はアーチური競技会場として整備する。主競技場は、国際大会や国体を開催するために日本陸連の第一種公認を得る予定だが、その際には補助競技場及び投てき練習場が近くにあることが条件となるため、合わせて整備する計画となっている。



### ★天田内川総合流域防災事業について。

天田内川流域は青森市に属し、岡町地区、油川地区における生活基盤をなすとともに、JR津軽線、国道280号、病院や消防学校等の公共施設が存在し、本水系の治水、利水、環境に対して果たす役割は極めて大きい。

しかし、近年においても家屋の浸水被害や、農地への浸水被害が度々発生するなど依然として治水安全度が低い状況にあり特に、密集した住宅地を貫流している岡町地区では、河積が狭小であり、抜本的な河川改修による治水安全度の向上が望まれている。

### ★青森港へのクルーズ船寄港状況等について

平成15年の新中央埠頭岸壁完成後、クルーズ船の誘致を進めており、昨年度は21隻、今年度は23隻と増加傾向にある。

ダイヤモンド・プリンセスなどの大型客船では約3千人の乗客が来て弘前等へのオプショナルツアーへの参加や青森市内を散策しているが、船内の食事にそば、天ぷら、寿司などはないため、客船が来たときは市内の飲食業は盛況となり、お土産の購入等も含め、経済効果は大きい。



### ★国道279号むつ南バイパス道路改築事業について。

バイパス道路事業の災害時避難道路としての進捗状況を視察しました。



平成二十九年七月二十四日～七月二十五日

◎調査地：・上北・三八地区  
各地域県民局長より概況説明を受ける。

### ・河川氾濫対策

県土整備部として、防災公共の取組のなかで、市町村ごとに防災公共推進計画を作成し、避難経路や避難場所について経路等を守るためにどのような工事をするのかというのがハード面での対応であり、トータルで防災公共として進めている。

### ・河川氾濫時の流木止め効果

流木止めの付いた砂防えん堤は通常時は水を流し、土石流が来た際に土石や流木を止める役割を果たす。先般の九州北部の大雨の際、流木を食い止める効果があった。

### ・津波対策

海岸事業における堤防かさ上げ基準は通常想定される津波に対応するレベルで整備し、東日本大震災レベルの大きな津波に対しては、堤防で全ての被害を防ぐことは考えておらず、想定を超える波に対しては津波が堤防を乗り越えるまでの時間を稼ぐことで逃げる時間を稼ぐための対策として整備する。

### ★八戸港のヒアリ問題と警戒態勢、今後の対応。

現在は週一回、目視でコンテナ周りを調査し、他にも小型昆虫を捕獲する捕虫器をこれまで2回設置しているが、ヒアリは確認されていない。また環境省からは毒入り餌の配布、国交省からは設置ヤード内の隙間をシールで塞ぐといった対応についての指導があり、近々実施される予定。



八戸港荷揚げ施設を視察



三沢海岸高潮対策事業



砂防堰堤(流木止め)



中央町金矢線街路事業

平成二十九年九月六日～八日

◎調査地：・西北・中津地区・秋田県  
各地域責任者より概要説明後視察

### ★七里長浜港は津軽半島日本海側

十三湖から続く砂丘地帯の南側に位置している。貨物取扱量は、平成28年度は20万トン弱であり、クルーズ船は平成9年度以降、約20年で計9回の寄港実績があり、秋田や白神山地区の観光のために使われているが悪天候で入港できなくやむを得ず寄港地の変更もあった。

### ★橋梁長寿命化修繕計画について。

青森県で管理する橋梁で15m以上(831橋)の橋梁の架設年度は、高度経済成長期(1955年～1972年)の後期以降に集中し、近い将来において大量更新時代が到来することが予測されています。そのなかで、西北・中南各県民局管内では修繕対策を要するとされる橋梁のうち3割程度は修繕を終えている。

### ★大館市において企業進出が近年増加傾向

にある背景は、大館市を挟み東側に東北縦貫自動車道、西側に日本海沿岸東北自動車道のダブルネットワークと、物流環境に恵まれていることが一つの要因とされている。

### ★玉川ダム管理所

長からダム整備及び酸性水対策等に関する説明後、玉川ダムを視察しました。



玉川温泉 酸性水対策中和処理施設を視察

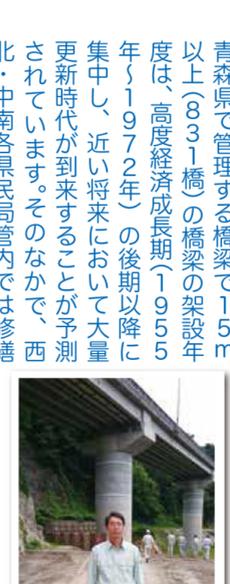
### ★八幡平山系直轄砂防事業等について説明を受け、平成25年8月に発生した土砂災害現場を視察しました。



駒ヶ岳火山防災ステーション

### ★国道7号鷹巣大館道路視察

国道7号鷹巣大館道路視察



国道102号橋梁補修現場視察



七里長浜港の概況説明

平成二十九年十一月七日～十一月九日

◎調査地：・熊本県・福岡県

★国交省熊本復興事務所副所長より平成28年4月の熊本地震で被災した阿蘇大橋地区の斜面対策事業等について現地での概況説明を受け、その後斜面対策事業や国道325号阿蘇大橋の架け替え事業といった現地の視察をしました。事業費概算は、阿蘇大橋の架け替え事業等を含め事業だけで二百数十億円である。なおこの他に、県が実施する道路等の復旧事業やJRによる鉄道関係の復旧事業等がある。

### 阿蘇大橋被災状況視察



阿蘇大橋橋脚施工状況

### ★その他

・クルーズ船受入状況。  
★国道3号博多バイパスによる渋滞緩和などの取組について。  
★九州北部豪雨における小石原川流域の被害状況を視察しました。



博多バイパス現場視察



小川原ダム視察 MG機械活用による施行の効率

以上報告とさせていただきます。皆様の青森県政に対するご意見をお聞かせ下さい。

関良だより 平成29年度 特集号  
発行 青森県建設委員会(せきりょう)  
事務所 青森市新城市平岡109-11  
電話番号 017(787)3306  
公式サイト sekiryō.jp